

10月20日(日)

# GMOアスリーツパーク 湯の丸屋内プール

(湯の丸高原スポーツ交流施設屋内運動施設(特設プール))  
がオープンしました

## ●プール



## ●エントランス



### ●施設概要

建物：鉄骨造地上1階 建築面積：3,035.4㎡  
プール：50m×21m 8レーン (水深2.0m)  
付帯施設：トレーニングルーム、ミーティングルーム、採暖室、更衣室、付帯諸施設

### ●開館時間

午前9時～午後6時

### ●一般利用者利用料金

【プール】 高校生以上 1,000円／2時間  
小中学生 500円／2時間  
【トレーニングルーム】 500円／2時間

### ●利用方法

予約は不要ですが、合宿等で貸し切りの場合があるため、事前にご確認のうえご利用ください。

### ●問い合わせ先

GMO アスリーツパーク湯の丸屋内プール

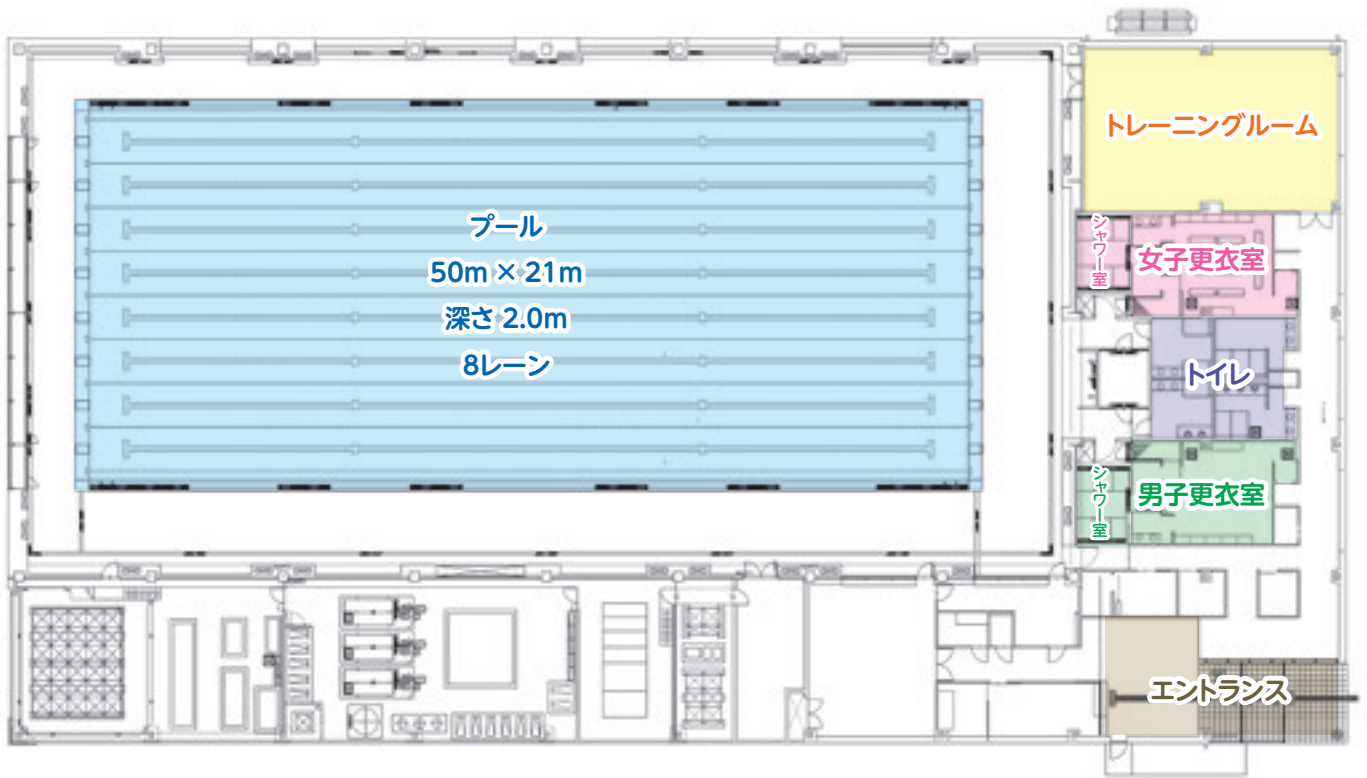
☎070 - 4921 - 8062

※仮番号のため正式な番号が決まり次第市報でお知らせします。

●トレーニングルーム



●プール外観



●シャワー室・トイレ



10月20日(日)

国内初！高地トレーニング用

長水路プールが湯の丸にオープン！

GMOアスリートパーク湯の丸屋内プール(湯の丸高原スポーツ交流施設屋内運動施設(特設プール))竣工式が行われました。

●問い合わせ先 文化・スポーツ振興課 スポーツ係 ☎75-1455



▲陸上トラックの隣に併設した屋内プール

10月20日、昨年より建設が進められていた湯の丸高原スポーツ交流施設屋内運動施設(特設プール)が完成し、日本水泳連盟、ネーミングライツ・パートナーのGMOインターネット株式会社、工事関係者ら約150名が参列し、竣工式が行われ



▲花岡市長と安田副社長

ました。式典で、花岡市長が「国内初の競泳用高地トレーニングプールを多くのアスリートに利用していただき、東京オリンピック、パラリンピックで素晴らしい成績をあげてほしい」とあいさつし、日本水泳連盟の青木剛会長は「ナショナルチームだけでなく、ジュニアやパラリンピックなど幅広い選手の強化ができる」と期待を寄せていました。オープンしたプールは、国内初の高地トレーニング用長水路プールで



▲参列者によるテープカット

10月の下旬からは日本水泳連盟、日本身体障がい者水泳連盟など多くの団体の合宿が予定されており、11月下旬から年末にかけては東京オリンピックでメダル獲得を目指す競泳ナショナルチームの強化合宿も予定されています。

また、ネーミングライツ・パートナーであるGMOインターネット株式会社の安田昌史副社長からは「GMOアスリートパーク湯の丸」と愛称が発表されました。

式典終了後、ロンドンオリンピック女子4×100mリレー銅メダリストの加藤ゆかさん、パラリンピックで15個の金メダルを獲得している成田真由美さん、2018年日本選手権800m・1500m自由形優

勝の竹田涉瑚選手、東部中学校、北御牧中学校の生徒等による泳ぎ初めが行われました。



▲左から竹田涉瑚選手(左)、成田真由美さん(中央)、加藤ゆかさん(右)

施設愛称決定！ GMOアスリートパーク湯の丸

- 1 GMOアスリートパーク湯の丸 (湯の丸高原スポーツ交流施設)
- 2 GMOアスリートパーク湯の丸 ヴィレッジ (湯の丸高原スポーツ交流施設湯の丸高原荘)
- 3 GMOアスリートパーク湯の丸 屋内プール (湯の丸高原スポーツ交流施設屋内運動施設(特設プール))
- 4 GMOアスリートパーク湯の丸 トラック (湯の丸高原スポーツ交流施設全天候型400mトラック)